

たいし社協だより

ざぶとん忍者参上!!

まちの子育てひろばミニフェスティバル開催



さあ、このざぶとんを飛び越えるぞ!



ざぶとんレース「よ〜い、ドン!」



忍法〇〇〇の術〜

1月30日(土)、まちの子育てひろばミニフェスティバルを開催しました。今回は生涯学習サポート兵庫より「ざぶとん忍者 よしえもん」を講師にお招きし、お父さんやおじいちゃんと子どもだけの楽しい時間を過ごしました。ざぶとんを使い、体を思いっきり動かして飛んだり跳ねたり…子どもはいい汗をかき、大人は日ごろの運動不足を少しは解消できたかな?最後にざぶとん忍者から免許皆伝の巻き物が一人ひとりに手渡されました。

暖かい春はすぐそこまで来ています。子どもと一緒に外に出てみてはいかがでしょうか?
子育てひろばにもぜひお越しください!



今月の社協だよりは…

- ☆子育てひろばミニフェスティバル……1
- ☆1.17・社協のサービス……2・3
- ☆福祉施設・福祉サービス利用援助事業……4
- ☆福祉団体……5
- ☆ボランティア・子育て情報……6〜8
- ☆善意銀行・相談事業・モニター……9
- ☆ヘルパー募集・エコキャップ・竹とうろう……10



社会福祉法人

太子町社会福祉協議会

損保郡太子町老原102-1

TEL (079) 276-4111

FAX (079) 276-4169

URL <http://www.13.ocn.ne.jp/~taishisw/>

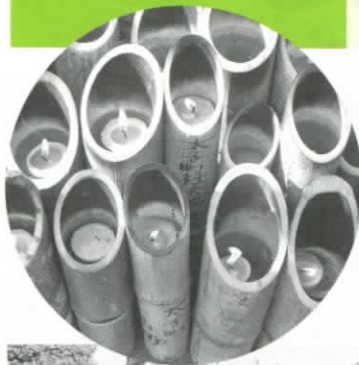
E-mail taishi-sowel@beach.ocn.ne.jp



あの日を
忘れない

1月17日は『ひょうご安全の日』

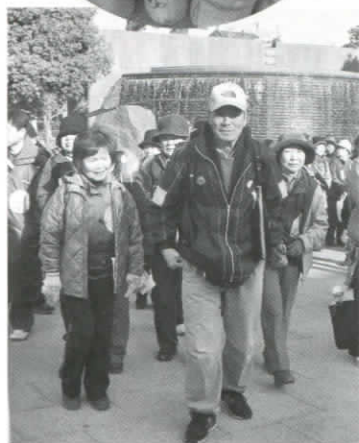
阪神淡路大震災が起こってからもう15年が経ちます。兵庫県では、阪神・淡路大震災の経験と教訓を継承するとともに、いつまでも忘れることなく、安全で安心な社会づくりを期する日として1月17日を『ひょうご安全の日』と定め、県民の参画のもと、「1.17ひょうごメモリアルウォーク」や「1.17のつどい」をはじめ、『ひょうご安全の日』にふさわしいさまざまな事業が行われています。



今年も開催された「1.17ひょうごメモリアルウォーク」に社協の呼びかけで太子町から18名の方が参加し、晴天の神戸の町、約5kmのコースを歩きました。



準備運動の後、それぞれ自分のペースで歩き、ゴールである「1.17のつどい」会場（HAT神戸）を目指しました。コース中継地の東遊園地では「1.17」の形に並べられた竹とうろうに「1.17希望の灯り」が灯されていました。その中に太子町から送った竹とうろうもあり、私たちもロウソクに灯りを灯し鎮魂の祈りを捧げました。



ゴールのHAT神戸では様々なイベントが催されていました。起震車で地震体験には順番待ちの長い列ができており、関係機関や団体によるパネル展示やボランティアグループによる炊き出しなどが行われていて、会場は多くの人でにぎわっていました。また、防災グッズの展示や販売もあり、この機会にと防災グッズを購入した参加者もおられたようで、防災意識を新たにしたい一日となりました。

昨年は近隣の地域で豪雨災害による甚大な被害が出ており、尊い人命が失われました。災害発生の非常時には、地域でのお互いの助け合いが大切なのもちろんですが、まずは自分たちに出来る範囲で災害に備えましょう。一度ご家族で話し合ってみてはいかがでしょうか？

災害発生!!

その時あなたは...

災害はいつ、どんな形で起こるかだれにもわかりません。しかし、日ごろから備えることはできます。皆さんの家庭ではどんな備えをしていますか？例えば、地震で家具が倒れないようにしっかり固定する、家族で避難場所の確認や非常時の連絡方法を決めておく、などなど。

また、避難時に持ち出す「非常持ち出し品(袋)」など日ごろから備えておくことができます。総務省消防庁のホームページを参考に紹介します。飲料水なら一人一日あたり3ℓが必要と言われていそうです。

総務省消防庁ホームページ
www.fdma.go.jp

非常持ち出し品

携帯飲料水	食品(カップ麺、缶詰、ビスケットなど)
貴重品(通帳、印鑑、現金など)	救急用品
ヘルメット、防災ズキン	軍手(厚手の手袋)
懐中電灯	衣類(セーター、ジャンパー類)
下着	毛布
携帯ラジオ・予備電池	マッチ、ロウソク
使い捨てカイロ	ウェットティッシュ
筆記用具(ノート、鉛筆など)	ナイフ、缶切り

さらに小さな子どものいる家庭ではこんな物も

ミルク 紙おむつ ほ乳瓶

この他にもいろいろ考えられると思いますが、飲料水や食品、下着や衣類などの避難後の生活をささえる「非常備蓄品」は、一人最低三日分は用意した方が良いでしょう。また、水も飲む以外に、洗う、消す、トイレで流すなどいろいろと使う必要がありますので、お風呂の水はいつもはっておくと良いでしょう。

ご存知ですか？

ご利用ください!!

太子町社協の主な福祉サービス

社協では、町民の皆様からの会費、共同募金配分金、福祉バザー、善意の募金などの財源を活用させていただき、在宅福祉サービスを実施しています。

給食サービス

毎週水曜日にボランティアの協力により昼食を調理、配食し、安否確認を行います。

●対象

70歳以上のひとり暮らし高齢者及び虚弱高齢者夫婦世帯（希望者）

●利用料

1食200円



移送サービス

社協の車イス・寝台対応の福祉車両で通院等の送迎を行います。

●対象

65歳以上で既存の交通手段の利用が困難な身体不自由の高齢者及び障がい者

●費用

燃料費、有料道路・駐車料金を実費負担
※原則、利用者と添乗者は兵庫県移送サービス交通傷害保険（年間500円）に加入していただきます



福祉車両の貸出サービス

社協の寝台対応リフト付ワゴン車や車イス移送軽自動車を出し、外出時の負担軽減や自立生活及び社会参加の支援をします。

●対象

車イス又は寝台を使用しなければ外出困難な65歳以上の高齢者や身体障がい者等の家族及び親族の介助者

●貸出料は無料ですが、自動車任意保険料の日割り額並びに燃料代等の実費負担



福祉用具の貸出・展示・斡旋

必要に応じて、介護ベッド・車イスの貸し出しや各種福祉用具の購入斡旋も行っています。保健福祉会館2階には福祉用具展示コーナーを設置しています。

●対象

在宅で心身に障がいがある方等（但し、介護保険制度での貸与可能者は除く。）

●利用料

無料（マット等の消耗品は実費購入）



各種相談所の運営

毎月第2・4金曜日に心配ごと相談所と隔月ごとに障がい者（児）相談所を開設し、各種相談員があらゆる心配ごとの相談に応じます。内容によっては、各種機関の連携・調整・紹介を行っています。また随時、福祉相談に対する助言や調整を行います。



レクリエーション用具等の貸出

綿菓子機にポップコーン機、白と杵、ビンゴゲームや輪投げ、ビーンボウリング、DVDプレイヤーやビデオプロジェクターなど、ふれあいサロンや自治会、子ども会など地域での行事にご活用ください。

●利用料

無料（要事前予約）



訪問理容・美容サービス

家族の介助だけでは理容・美容店に行くことが困難な方々に対し、町内の理容・美容組合加盟店の協力を得て、自宅で理容・美容のサービスを行います。

●対象

介護保険の要介護認定者や、心身機能の低下及び傷病等をお持ちの65歳以上の方や身体障害者手帳1・2級該当者

●サービス内容

- ・理容はカット、顔剃りのみ
- ・美容は原則カットのみ、ただし化粧の一環の顔剃りは可

●個人負担

利用者負担は2,000円（利用料3,000円のうち1,000円を社協が負担します）

●利用方法

利用希望日の1週間前までに指定の申請用紙でお申し込みください。一人年間4回までのご利用で、必ずご家族か介助者が付き添ってください。



サービスの利用についてのお問い合わせは、社会福祉協議会まで ☎276-4111

「安養保育園」 から HELLO!!



ゆり組担任 保育士
橋本 智世 さん

☆自己紹介をお願いします。

安養保育園の橋本です。幼い頃から先生という職業に憧れており、子どもと関わる仕事をしたいと思ってきました。御縁があり当保育園に就職させて頂き毎日楽しく保育しています。

☆安養保育園ではどういうお仕事をされていますか。

今年度は、0歳児クラスを担当しています。保護者から初めて離れて過ごす生活の場となるので、子ども一人一人の思いを受け止め保育者との信頼関係を築き安心してのびのび生活できるよう心がけています。

☆これまでお仕事をしています。

これまで社協の特別会員である町内の施設などを紹介してきました。今回も、そこで働く職員の方の生の声をお届けしています。

今回は、「安養保育園」からです。

これ一番印象に残っていることは何ですか。

幼い頃から来ている子ども達が大きく成長し、「先生ありがとう」と声をかけて保育園を巣立っていく姿に感動します。その姿を見る度に保育者になれて良かったと思います。

☆今ハマっていることや、新しく挑戦してみたいことは何ですか。

華道を習っています。花に触れていると心が癒されたり、色々な花の名前を覚えることができて興味が深まっています。

☆最後に一言お願いします。

悩んだり、新しい発見があったりの日々です。これから子ども達と共に成長できたらと思います。

橋本先生ありがとうございました。元気いっぱい園児たちとの保育園生活、頑張ってください！

〒671-1534 太子町福地574-1 TEL 079 (276) 3680

最近物忘れがひどくなったな、などと感じることはありませんか？

そんなあなたが安心して在宅生活を送れるよう、あなたの生活やお金を守るなどのお手伝いをします。

福祉サービス利用援助事業

◎対象となる方

在宅で生活する判断能力に不安のある高齢者、知的・精神障がい者の方で、本人の利用意思が確認できる方

次のような
お手伝いを
します



- * 福祉サービス利用の手続き援助
- * 福祉サービス利用料などのお支払い
- * 苦情解決制度利用のお手伝い
- * 金融機関からの生活費などの入出金
- * 振込みや通知の確認
- * 日常的に使用する通帳や印鑑の預かり
(預かる通帳の金額は50万円まで)

福祉サービス利用援助事業の流れ

- ①相談…社協にご相談ください。
- ②訪問…太子町を担当する基幹的社協(姫路市社協)の福祉サービス利用援助事業専門員(以下専門員)と訪問し面談、心配ごとや困りごとを伺います。
- ③支援計画の策定…専門員が支援計画を作成します。
- ④契約…支援内容に合意できれば太子町社協と契約します。

無料

- ⑤支援開始
太子町社協の生活支援員が本人を訪問し実際に契約どおりの援助が始まります。
(1時間1,000円+交通費実費)

有料

福祉サービスは、自分の意思と責任で必要なサービスを選び、サービス事業者と対等な関係で契約し利用することが基本です。しかし、自分の判断能力に不安がある方は、どんな福祉サービスがあり、どのようなサービスが自分に適しているのか、どうすれば利用できるのかなど、適切な判断がつかず、結果として十分なサービスが利用できない状態となってしまうことも考えられます。

また、毎日の暮らしに必要なお金の出し入れがきちんとできなかったり、訪問販売などで過剰に物品を購入してしまったりといったトラブルも想定されます。

そのような方々が地域で安心して暮らせるように、個人の尊厳と利用者自身の意思決定を尊重しながら、福祉サービスの利用手続きのお手伝いや、日常生活に必要な金銭管理のお手伝いをする事業が、福祉サービス利用援助事業です。

会員長寿表彰について

老人クラブ連合会では、毎年5月にあすかホール大ホールにて開催しております総会において、会員の長寿表彰を行っています。

平成22年度総会は5月19日(水)に予定しています。平成22年度の長寿表彰に該当の方は下記のとおりです。3月下旬に、単位クラブ会長を通じて該当者の調査を行いますので、該当される方は単位クラブ会長にお申し出ください。なお、ダイヤモンド婚・金婚の表彰については、ご夫婦共に老人クラブ会員である方が対象となります。

総会の案内も単位クラブ会長を通じて後日改めてご案内いたしますが、会員の皆様多数ご出席ください。

ダイヤモンド婚	昭和26年に婚姻届を出されたご夫婦
金婚	昭和36年に婚姻届を出されたご夫婦
白寿	明治45年・大正元年に生まれた方
米寿	大正12年に生まれた方
喜寿	昭和9年に生まれた方

問合先：老人クラブ連合会事務局
(社会福祉協議会 ☎276-4111)



「うまいこと回らんあ〜」

あすかの家との交流

2月8日(月)、老人クラブ連合会幹部と女性部役員が知的障害者更生施設あすかの家を訪問し、利用者の皆さんとの交流を行いました。

扇舞の披露や恒例のビンゴゲーム、また、今回は利用者さんと一緒に皿回しに挑戦しました。プラスチック製の軽い皿を細長い棒で回していくのですが、これがなかなか難しく、上手く回った時には周りから拍手が起こりました。あすかの家との交流は今回で4回目でしたが、笑顔あふれる楽しい交流会となりました。



こんにちは!

No.53

太子町手をつなぐ親の会です!

☆1月11日の成人の日にあすかホール研修室で平成22年成人を祝う会を開催しました。たくさんの会員や来賓の方々と一緒に新成人をお祝いし、草笛ミニコンサートを楽しんだ後は実際にみんなで草笛に挑戦するなど、なごやかな時間を過ごしました。



☆お子さんのことで、一人で思い悩んでいる方はいらっしやらないでしょうか?手をつなぐ親の会では、会員同士で気軽にいろいろな悩みを話し合ったり情報交換を行っています。興味のある方は事務局(社会福祉協議会 ☎276-4111)までお問い合わせください。

太子町で育つ障がいのある子どもが、将来も希望をもってこの町で暮らしていけるように、私達、親の会は、いろいろな場で活動をしています。

☆「ガチャーン!」1階で何かをひっくり返した音がしました。2階で洗濯物を取り入れていた私は、しばらく様子をうかがうことに。少しして「びちょびちょー、びちょびちょー」という息子(知的障がい者)の声がして、また少しして「おぞーきん、おぞーきん」と言いながら台所に走る足音がしたので、2階から「おぞうきんは洗面所だよ」と声をかけると方向転換。程なく「ふきふき、ふき、ふき」という声が聞こえてきました。洗濯物をかかえて1階におりてみると、コップの水をひっくり返してしまいそれを自分で片付けたようで…夫のバスタオルが無残な姿になっていました。でも、息子にとっては大成長。少し前でしたらムンクの叫びのように両手をほったにつけて(母に怒られると思って)逃げ回っていたのに。彼なりに『何かをせねば!』と思えるようになったのでしょうか。これからも少〜しずつ息子の成長を見守っていきたいと思いました。

第4弾!

あなたのサロンにお伺いします

サロンボランティアとしてご協力してくださるボランティアが新たに
加わりましたので、ご紹介します!

要望があれば、サロンに講師としてお伺いします。
いつもと一味違ったサロンになることうけあいです。



ボランティア情報

■名称	■内容	■所要時間	■必要なもの
ラフターヨガ 講師：中原孝子氏	笑いを通してリンパ、 免疫力を高めるヨガ	1 時間程度	特になし
鍼灸師によるツボの話 講師：松木リエ氏	鍼灸師によるツボの話や、 手軽にできるツボ刺激の実践 ※針は使いません	30分～ 1時間程度	特になし

◎問い合わせ先 太子町ボランティアセンター ☎276-6632

太子町社会福祉協議会 ☎276-4111

- ◎申込み等 1) 申し込みは開催日の1カ月前までをお願いいたします
2) 日程によっては調整できない場合がありますのでご了承下さい

兵庫県ボランティア・市民活動災害共済の受付について

「兵庫県ボランティア・市民活動災害共済」は、加入されたボランティアの方が自発的な意志に基づき、
日本国内において他人や地域社会に貢献するなど社会的に意義のあるボランティア活動中（活動先への往
復途上も含む）の、万が一の事故に備えていただくためのものです。

下表の給付金（保険金）または、見舞金が支払われます。

保険金／見舞金		お支払いする場合
ボランティア 活動保険	傷害保険金	ケガをされた場合 ※日射病・熱中症、細菌性食中毒も対象
	賠償責任保険金	第三者の身体または財物に損害を与え、法律上の損害 賠償責任を負った場合
死亡見舞金		ボランティア自身が「傷害保険金」の対象にならない 疾病で亡くなった場合

◎掛 け 金 1名につき年額500円

◎補 償 期 間 4月1日から翌年3月31日まで

◎加入手続き 加入書類に掛け金を添えて、ボランティアセンターまで提出ください。4月1日から
加入を希望される方は、3月31日（水）までにお手続きください。
書類はボランティアセンターにて配布いたします。

3月・4月の土曜日の
ボランティアセンター
開所日について

3月20日（土） 9時～12時まで
4月17日（土） お気軽にお越し下さい。

★各種ボランティアグループに関するお申込み・お問合せ☆

ボランティアセンター ☎276-6632 / Eメール taishi-shakyo@seagreen.ocn.ne.jp

ちょぼラン体験隊 隊員を募集します!

第2期生

ちょっとだけ、仲間と一緒に

地域でボランティアを体験してみませんか?

学校とは違う角度で、「福祉」について考えてみましょう!



◎年間日時(内容)

原則第3土曜日 (10:00~11:30)		内 容	場 所
4月	17日	ボランティアってなんだろう? 手話体験	保健福祉会館
5月	15日	車イスで、保健福祉会館探検	
6月	19日	エコグリーン大作戦「緑のカーテンを育てよう」	
8月	21日	親子ボランティア体験	太子町内
9月	18日	点字体験	保健福祉会館
11月	20日	太子町クリーン大作戦!	太子町内
1月	15日	絵手紙ボランティア	保健福祉会館
2月	19日	車イスでお買い物体験	太子町内
3月	19日	修了式 保健福祉会館	保健福祉会館

◎対 象 新小学4年生~6年生

原則こどもだけの参加になります。

※保護者の方が会場まで送迎を行ってください。

◎定 員 15名(年間を通じて参加できることが原則です)

◎申込み 太子町ボランティアセンター ☎276-6632

太子町社会福祉協議会 ☎276-4111

※申し込み多数の場合は、先着順とさせていただきますのでご了承ください。

◎締 切 4月9日(金)



皆さんのご協力で、
運営しています!

まちの子育てひろば運営ボランティア募集!

「まちの子育てひろば」とは、子育て中の親と子が気軽につどい、仲間づくりを通して子育ての悩みを解消したり、情報交換をする場所です。

その「ひろば」を運営したり、開催のお手伝いをするボランティアを募集しています。「こどもが好き」「月2回程度のボランティアをはじめてみたい」という方は是非、ご参加ください。

◎活動日 月2回、不定期の月曜日 10:00~12:00

◎内 容 「ひろば」開催のための用具や企画の準備

◎問合せ 太子町ボランティアセンター ☎276-6632

太子町社会福祉協議会 ☎276-4111

太子町の親子が楽しく遊べるよう、皆様のご協力をよろしくお願いいたします。





まちの子育てひろば事業
イメージキャラクター

～社協も支援します!!安心して子育てができる地域社会をめざして～

まちの子育てひろば

「孫育て講座」開催!

2月9日(火)に兵庫県看護協会看護師の山口綾氏を講師に迎え、祖父母対象の「孫育て講座」を開催しました。

参加者からの質問に気軽に講師が答え、講座は終始和やかな雰囲気で行われました。

「昔の子育てが間違っていたのではなく、今と違っているだけ。祖父母は、身近な子育て経験者として、そっとサポートしてあげましょう」という言葉に、参加者は納得していました。



(リビングの危険箇所をグループでチェック中)

参加者からは、継続した講座受講を望む声もあり、「孫育て」への関心の高さがうかがえました。

ミニフェスティバルを開催しました♪

毎年開催している「ミニフェスティバル」を今年は父(祖父)子を対象に開催しました。生涯学習サポート兵庫のざぶとん忍者よしえもん先生を講師に迎え、みんなで「ざぶとん忍者」となれるよう、修行を開始!

ざぶとんの山を飛び越えたり、手裏剣に見立てたざぶとんを親子で投げ合ったり…。会場からは、何度も「パパすごい!」「お父さんって、力持ち!」というこどもの声が聞かれました。

ミニフェスティバルは、来年も開催予定です。是非、親子でご参加ください。



まちの子育てひろば 「ぽぽたん」が スタートします♪

4月 5日(月) 10:30～11:20 みんなで楽しく室内あそび

4月19日(月) 10:30～11:20 0歳からの手遊び

5月10日(月) 10:30～11:20 工作あそび

5月31日(月) 10:30～11:20 親子で挑戦、リトミック

事前申し込み等は必要ありませんが、開始時間に遅れないよう、ご参加ください。

社協主催のひろば「ハート・はーと」は、本年度の3月末をもって、終了いたします。

かわりに、まちの子育てひろば「ぽぽたん」が新たに開始となります。みなさん、よろしくお願いします～!!



★★ 太子町では、次のような所でひろばを開設しております。ぜひ、気軽にご参加ください ★★

施設名	名称など		開設日時	電話番号	備考
児童館	幼児映画会	原則として 金曜日	3/5 4月は未定	10:30～11:30	277-3880
	0～1歳児ヨチヨチグループ	原則として 毎週火曜日	3/2・9・16・30 4月は未定	10:30～11:30	
のびすく	おひさま	不定期	3/11 4月は未定	10:30～11:30	277-3733
安養保育園	2～3歳児親子(園庭開放)	原則として 毎週土曜日	3/6・13・20・27 4/10・17・24	9:30～11:30	276-3680 (要)申し込み
二葉保育園	2～3歳児親子(園庭開放)	毎週土曜日 第3木曜日	3/6・13・18・20 4/10・15・17・24	9:30～11:30	277-0163 (要)申し込み
保健福祉会館	まちの保健室 西館1F 会議室1	毎月2回 月曜日	3/1・15 4月は未定	9:30～11:30	276-6630
	社協「ハート・はーと」 東館2F 集会室	不定期 月曜日	3/8	10:30～11:20	276-6632 受付10:15から
	社協「ぽぽたん」	不定期 月曜日	4/5・19 5/10・31	10:30～11:30	



社協心配ごと相談

相談は無料
秘密は守ります

心配ごと相談

〈日時〉毎月第2・4金曜日 午後1時30分～4時

3・4月の相談日は

3月12日(金) 4月 9日(金)
26日(金) 23日(金)

障がい者相談 《日時》3月の相談日

- 精神障がい者相談……………奇数月第3火曜日
3月16日(火) 午後1時30分～3時30分
- 身体障がい者(児)相談……………奇数月第3水曜日
3月17日(水) 午前9時30分～11時30分
- 知的障がい者(児)相談……………奇数月第3木曜日
3月18日(木) 午前9時30分～11時30分

☆開催場所はいずれも

太子町保健福祉会館 相談室2

☆秘密は守りますので、安心してご相談ください。

☆予約の必要はございませんが、先に相談者のある場合にはお待ちいただくことがあります。

善意銀行からのお礼

12月・1月受付分 ～受付順・敬称略～

預託

- 梶 静生(竹広)
義父 山田良一 一周忌を終えて感謝 300,000円
- 故吉田菅子 30,000円
- 福田 明(糸井北)亡妻 江美子供養 100,000円
- 西村 功(阿曾)亡母 輝子供養 20,000円
- 田中 彰(西本町)亡父 保子供養 50,000円
- 中井幹夫(東南)亡母 すぎの供養 100,000円
- 島本久華(田中)亡母 松乃供養 50,000円
- 開発将人(原)亡母 すみ子供養 50,000円
- 橋本秀子(沖代)亡夫 忠幸供養 100,000円
- 廣岡将史(原)亡父 尚平供養 50,000円

払出

- ひとり暮らし高齢者誕生日お祝い金
平成21年12月 51名…………… 51,000円
1月 48名…………… 48,000円

ありがとうございました。お寄せいただいたあたたかいお心は、有効に活用させていただきます。

善意銀行とは

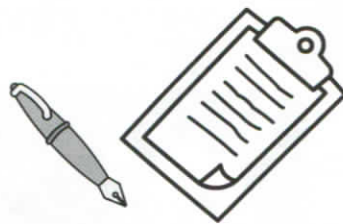
太子町社会福祉協議会では、地域の皆様の尊い善意(金銭・物品などの提供)を善意銀行にお預かりし、地域住民の福祉のために役立てることができるよう「善意の橋渡し」の活動を続けております。

読者モニターの

「ちょっとご意見」

前回の1月号についてのご意見は…

- ★エコキャップの回収、皆様の協力のたまもので、128人分のワクチンにCO₂削減効果806kg! もっとたくさんの方々の協力をお願いしたいです。将来の子や孫たちのためにも!
- ★TVなどでエコキャップ回収していると見たり聞いたりしたことはあるが、どこが回収しているのかわからなかった。小さいし集めやすいので、これからは集めて行きたいと思いました。
- ★子どもが学校で集めると言うまでは詳しく知りませんでした。「いっぱい集めたらワクチンになって子どもが助かるんや」と誇らしげ。知らなかった人も、この記事を読んで一人でも多くの子どもがワクチン接種できるように協力してもらえたらと思いました。
- ★表紙のもちつきの様子、おいしそうにお餅をほおぼる子どもがかわいくて、「もうお正月だなー」と思いました。
- ★「孫育て講座」は今の子育て事情にすごく合っていていいなと思いました。
- ★子育てミニフェスティバルやボランティア入門講座などどんな感じで開催されたのか、参加された皆さんの声が聞きたいです。
- ★まちの子育てひろばの詳細を載せてほしいです。



また、社協だよりには直接関係ありませんがこんなご意見がありましたのでご紹介します。

- ◆私は毎日ウォーキングしています。いつも思うことは太子の道が缶、犬の糞などで汚れている事です。何とかならないものかといつも感じます。聖徳太子が泣いています。

障害者スポーツ大会のご案内

平成22年度も第4回兵庫県障害者のじぎくスポーツ大会が各部門に分かれて開催されます。

○車いす使用者の部

(第39回兵庫県車いす使用者スポーツ大会)

- ・日時 平成22年4月29日(祝・木) 10:30~15:30
- ・会場 ユニバー記念陸上競技場(神戸市)
- ・締切 3月5日(金)

○身体障害者の部

(第48回兵庫県身体障害者スポーツ大会)

- ・月日 平成22年5月22日(土)
- ・会場 尼崎市内(競技により会場が分かれます)

詳細についてはまだ決定されていない部門もありますので、参加を希望される方や詳しく知りたいという方は、太子町社会福祉協議会(☎276-4111)へお問い合わせください。また、太子町身体障害者福祉協会会員の方は事務局(太子町社会福祉協議会)で参加者の取りまとめをいたしますが、一般の方は参加申込みをご自分でいただく必要があります。



利用者の方々の笑顔が元気の源!!

登録ホームヘルパー随時募集中!!

社協では、高齢者や障がい者の方々の方が在宅で安心して自立した生活ができるよう訪問介護(ホームヘルプサービス)を行っています。お手伝いいただける方は、下記までお問い合わせの上、履歴書持参にてお申し込みください。

あなたの空いた時間で利用者の方々を笑顔にしてみませんか?ぜひ気軽にお問い合わせください。

◆勤務時間 24時間体制

(土・日・祝日も含む)

※勤務時間は相談に応じます

◆応募資格

ホームヘルパー2級以上又は介護福祉士取得者

◆時給

1,100円~(夜間・早朝、休日は割増)

◆問合せ

太子町社会福祉協議会

訪問介護事業所

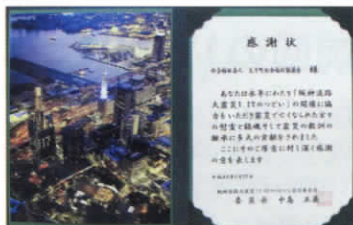
(月~金曜日 8:30~17:15)

☎276-4111



皆様のご協力により感謝状をいただきました

- 太子町社協では「阪神淡路大震災1.17のつどい」で使用される竹とうろを平成16年度より神戸に送り続けています。本年度も材料の竹を提供してくださった町民の方や、竹とうろ作りに参加いただいたボランティアの皆様のご協力のもと、約100本の竹とうろを送ることができました。ありがとうございました。また、本年度は震災から15周年にあたり、「1.17のつどい実行委員会」より感謝状をいただきました。ボランティアセンターに展示してありますのでぜひご覧ください。



エコキャップ



エコキャップ回収を「社協だより1月号」でご紹介しましたところ、以前よりもたくさんの方が社協へエコキャップを届けてくださるようになりました。捨ててしまう物を分別し、集めることですぐに始められるこのボランティア活動を今後も続けていきますので、皆様方のご協力をよろしくお願いいたします。

平成22年1月28日現在

- ・回収実績……………134,400個
- ・届けたワクチンは……168人分
- ・CO₂削減効果は……1,058kg

ご協力ありがとうございました!